

平成21年8月期 第3四半期決算短信

平成21年7月15日

上場取引所 大

上場会社名 サムシングホールディングス株式会社
 コード番号 1408 URL <http://www.sthd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年7月15日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 前 俊守

(氏名) 笠原 篤

TEL 03-5566-5555

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年8月期第3四半期の連結業績(平成20年9月1日～平成21年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年8月期第3四半期 | 3,436 | 3.1 | 44 | — | 30 | — | △45 | — |
| 20年8月期第3四半期 | 3,332 | 8.2 | △66 | — | △73 | — | △52 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年8月期第3四半期 | △5,729.33 | — |
| 20年8月期第3四半期 | △6,567.34 | — |

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失が計上されているため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-----|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年8月期第3四半期 | 2,380 | 712 | 29.7 | 89,102.45 |
| 20年8月期 | 2,763 | 760 | 27.3 | 95,011.49 |

(参考) 自己資本 21年8月期第3四半期 706百万円 20年8月期 753百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|-----|-----|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年8月期 | — | — | — | — | — |
| 21年8月期 | — | — | — | — | — |
| 21年8月期 (予想) | — | — | — | — | — |

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年8月期の連結業績予想(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,900 | 4.8 | 72 | — | 50 | — | △47 | — | △6,018.16 |

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 1社 (社名 株式会社ユニテッド・インスペクタ) 除外 1社 (社名
ーズ)

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年8月期第3四半期 7,926株 20年8月期 7,926株

② 期末自己株式数 21年8月期第3四半期 1株 20年8月期 1株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年8月期第3四半期 7,926株 20年8月期第3四半期 7,926株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、在庫調整の一段落等、急速な悪化には歯止めがかかりつつあるものの、生産設備や雇用の過剰感も払拭しきれず、世界景気の下振れリスクも残り、景気回復には依然として力強さを欠いております。

また戸建住宅市場におきましても、雇用や所得環境の悪化から新設着工件数は大幅に減少しております。

このような厳しい事業環境のもとで、当社グループは引き続き事業規模の拡大を抑制しながら個別採算を重視した営業活動に取り組んで参りました。

この結果、売上高は1,085,798千円、売上総利益は地盤改良工事における単価改善効果により328,008千円となりましたが、販売費及び一般管理費は支払報酬等管理費用の増加が影響したため、結果、営業損失は2,862千円、経常損失6,746千円となりました。しかしながら不動産事業からの撤退による販売用不動産の処分益13,594千円及び子会社整理損を特別損失として4,425千円を追加計上したこと等に伴い、四半期純利益2,842千円となりました。

事業のセグメント別状況は以下のとおりです。

① 地盤改良事業

地盤改良工事におきましては、沈下修正工事やSMD工法は増加したものの、戸建住宅の新設着工件数減少の影響で、主力の柱状改良工法が減少に転じました。

また地盤調査におきましては、主力のスウェーデン式サウンディング試験は順調に増加したものの、ボーリング調査は大幅に減少しました。

この結果、地盤改良事業の売上高は1,036,554千円となりました。

② 保証事業

平成21年10月の瑕疵担保責任保険導入を背景に、地盤総合保証制度「THE LAND」が他社との競争上優位性を発揮し、件数ベースでは堅調に推移しました。しかしながら商品スキーム変更に伴い、グループ会社間取引における費用収益の連結相殺処理が発生し、売上高ベースでは減少に転じました。

この結果、保証事業の売上高は42,711千円となりました。

③ 不動産事業

不動産子会社サムシングリアルネットの清算を決定し、不動産事業からの撤退を開始したため、不動産事業としての売上高は計上しておりません。しかしながら、在庫不動産の処理は段階的に進んでおり、想定よりも高い価格で販売したため、販売用不動産の処分益13,594千円を計上しております。

④ その他の事業

その他の事業におきましては、地盤関連業者に対するシステムレンタル等の業務支援受注等により6,532千円を計上しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期の総資産合計は、前連結会計年度末と比べ、383,168千円減少し、2,380,274千円となりました。これは主に不動産事業の撤退に伴う販売用不動産を早期処分可能価格に評価替したことによるたな卸資産の減少と、売上債権の回収による減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ、334,475千円減少し、1,668,069千円となりました。これは主に仕入債務の減少208,378千円、および金融機関よりの借入債務の返済109,107千円減少したこと等によるものが主な原因であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ、48,692千円減少し、712,204千円となりました。これは主に、当期純損失45,410千円を計上したことによる利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は651,265千円となり、第2四半期連結会計期間末に比べ181,498千円の増加、および前連結会計年度末に比べ197,186千円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間の営業活動の結果、獲得した資金は、141,673千円となりました。増加した主な理由は、売上債権の減少と仕入債務の増加及び評価制引当金の取崩があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間の投資活動の結果、獲得した資金は、127,991千円となりました。これは主に子会社の清算に伴う販売用不動産の処分に伴う収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結会計期間の財務活動の結果、使用した資金は、88,168千円となりました。これは主に既存の借入金の返済によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年4月9日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

増加1社

社名 株式会社ユナイテッド・インスペクターズ

異動理由：設立該当事項はありません。

なお、株式会社サムシングリアルネットは、平成21年1月6日に解散決議し、現在清算手続き中であります。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 810,883 | 609,145 |
| 受取手形及び売掛金 | 970,720 | 1,215,654 |
| 販売用不動産 | 11,508 | 230,518 |
| 商品 | 2,472 | 2,472 |
| 原材料 | 348 | 445 |
| 未成工事支出金 | 2,913 | 3,119 |
| 貯蔵品 | 3,752 | 6,319 |
| 繰延税金資産 | 60,436 | 40,468 |
| その他 | 119,003 | 144,383 |
| 貸倒引当金 | △43,688 | △24,406 |
| 流動資産合計 | 1,938,351 | 2,228,120 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 244,322 | 287,880 |
| 無形固定資産 | 46,912 | 58,395 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 9,106 | 18,674 |
| 繰延税金資産 | 2,071 | 817 |
| その他 | 162,873 | 191,320 |
| 貸倒引当金 | △23,362 | △21,766 |
| 投資その他の資産合計 | 150,688 | 189,046 |
| 固定資産合計 | 441,923 | 535,322 |
| 資産合計 | 2,380,274 | 2,763,442 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 368,519 | 576,898 |
| 短期借入金 | 194,668 | 182,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 256,518 | 271,530 |
| 未払法人税等 | 28,087 | 12,396 |
| 未払金 | 137,126 | 120,650 |
| 賞与引当金 | 30,828 | 57,905 |
| その他 | 107,748 | 131,876 |
| 流動負債合計 | 1,123,497 | 1,353,258 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 100,000 | 100,000 |
| 長期借入金 | 441,941 | 548,704 |
| 繰延税金負債 | 36 | 563 |
| その他 | 2,594 | 19 |
| 固定負債合計 | 544,572 | 649,286 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年8月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 負債合計 | 1,668,069 | 2,002,545 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 331,122 | 331,122 |
| 資本剰余金 | 295,694 | 295,694 |
| 利益剰余金 | 81,878 | 127,289 |
| 株主資本合計 | 708,696 | 754,106 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2,470 | △1,045 |
| 評価・換算差額等合計 | △2,470 | △1,045 |
| 少数株主持分 | 5,978 | 7,836 |
| 純資産合計 | 712,204 | 760,897 |
| 負債純資産合計 | 2,380,274 | 2,763,442 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年5月31日) |
|-----------------|---|
| 売上高 | 3,436,790 |
| 売上原価 | 2,463,632 |
| 売上総利益 | 973,158 |
| 販売費及び一般管理費 | 928,937 |
| 営業利益 | 44,220 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 1,055 |
| 受取配当金 | 632 |
| 投資有価証券売却益 | 1,370 |
| 受取保険料 | 2,707 |
| 受取手数料 | 1,300 |
| その他 | 2,967 |
| 営業外収益合計 | 10,033 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 15,132 |
| 持分法による投資損失 | 7,163 |
| その他 | 1,553 |
| 営業外費用合計 | 23,849 |
| 経常利益 | 30,404 |
| 特別利益 | |
| 貸倒引当金戻入額 | 563 |
| 賞与引当金戻入額 | 16,141 |
| 土地売却益 | 13,594 |
| その他 | 2,228 |
| 特別利益合計 | 32,526 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 1,432 |
| 子会社整理損 | 96,032 |
| その他 | 7,838 |
| 特別損失合計 | 105,303 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △42,372 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 28,915 |
| 法人税等還付税額 | △4,252 |
| 法人税等調整額 | △20,767 |
| 法人税等合計 | 3,895 |
| 少数株主損失(△) | △857 |
| 四半期純損失(△) | △45,410 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| 当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日) | |
|---|-----------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △42,372 |
| 減価償却費 | 87,809 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 20,877 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △22,417 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,687 |
| 支払利息 | 15,132 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 7,163 |
| 有形固定資産除却損 | 1,432 |
| 子会社整理損 | 96,032 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 254,842 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 2,870 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △208,378 |
| 土地売却損益(△は益) | △13,594 |
| その他 | 27,132 |
| 小計 | 224,841 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,687 |
| 利息の支払額 | △15,016 |
| 法人税等の還付額 | 4,252 |
| 法人税等の支払額 | △20,303 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 195,462 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △4,550 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △21,357 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △2,109 |
| 敷金の差入による支出 | △1,631 |
| 貸付けによる支出 | △10,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 15,000 |
| 子会社の清算による収入 | 138,588 |
| その他 | △2,049 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 111,888 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 12,668 |
| 長期借入れによる収入 | 80,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △201,775 |
| 配当金の支払額 | △57 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △1,000 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △110,164 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 197,186 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 454,078 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 651,265 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕

第3四半期連結会計期間（自 平成21年3月1日 至 平成21年5月31日）

| | 地盤改良事業 （千円） | 保証事業 （千円） | 不動産事業 （千円） | その他の事業 （千円） | 計（千円） | 消去又は全社 （千円） | 連結 （千円） |
|-----------------------|----------------|--------------|---------------|----------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 1,036,554 | 42,711 | — | 6,532 | 1,085,798 | — | 1,085,798 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 26,557 | — | 63,000 | 89,557 | (89,557) | — |
| 計 | 1,036,554 | 69,268 | — | 69,532 | 1,175,355 | (89,557) | 1,085,798 |
| 営業利益(又は営業損失) | (1,456) | 21,739 | — | (10,015) | 10,268 | (13,130) | (2,862) |

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年9月1日 至 平成21年5月31日）

| | 地盤改良事業 （千円） | 保証事業 （千円） | 不動産事業 （千円） | その他の事業 （千円） | 計（千円） | 消去又は全社 （千円） | 連結 （千円） |
|-----------------------|----------------|--------------|---------------|----------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 3,281,172 | 144,323 | 1,000 | 10,294 | 3,436,790 | — | 3,436,790 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 71 | 62,508 | — | 225,300 | 287,879 | (287,879) | — |
| 計 | 3,281,244 | 206,831 | 1,000 | 235,594 | 3,724,670 | (287,879) | 3,436,790 |
| 営業利益(又は営業損失) | 26,699 | 60,334 | (5,942) | 38,554 | 119,645 | (75,424) | 44,220 |

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、役務の内容及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な役務の内容

| 事業区分 | 主要業務 |
|--------|--|
| 地盤改良事業 | 住宅地盤調査、住宅地盤改良工事、沈下修正工事、地盤関連業者に対する業務支援等 |
| 保証事業 | 住宅地盤保証 |
| 不動産事業 | 不動産の開発・販売等 |
| その他の事業 | 地盤関連業者に対する各種システムのレンタル・販売等、瑕疵担保責任履行法に規定する検査員及び品確法に規定する評価員に関する業務 |

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結会計期間（自平成21年3月1日 至平成21年5月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年5月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結会計期間（自平成21年3月1日 至平成21年5月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成20年9月1日 至平成21年5月31日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年9月1日～平成20年5月31日)

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年8月期 第3四半期) |
|---------------------|-------------------------------|
| | 金額(千円) |
| I 売上高 | 3,332,676 |
| II 売上原価 | 2,466,633 |
| 売上総利益 | 866,042 |
| III 販売費及び一般管理費 | 932,749 |
| 営業損失(△) | △66,706 |
| IV 営業外収益 | 14,253 |
| V 営業外費用 | 21,129 |
| 経常損失(△) | △73,583 |
| VI 特別損失 | 5,796 |
| 税金等調整前四半期純損失 (△) | △79,379 |
| 税金費用 | △28,959 |
| 少数株主利益 | 1,601 |
| 四半期純損失(△) | △52,020 |

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期連結累計期間 (平成19年9月1日～平成20年5月31日)

| | 前年同四半期 (平成20年8月期 第3四半期) |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額 (千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純 損失 (△) | △79,379 |
| 減価償却費 | 99,487 |
| 社債発行費 | 1,909 |
| 貸倒引当金の増加額 | 24,064 |
| 賞与引当金の増加額 | 28,664 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,915 |
| 支払利息 | 17,373 |
| 固定資産売却損 | 3,253 |
| 売上債権の増加額 | △86,400 |
| たな卸資産の増加額 | △200,118 |
| 仕入債務の増加額 | 88,817 |
| その他 | △6,789 |
| 小計 | △111,033 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,915 |
| 利息の支払額 | △16,544 |
| 法人税等の還付額 | 18,181 |
| 法人税等の支払額 | △24,836 |
| 営業活動によるキャッシュ・ フロー | △132,317 |

| | 前年同四半期 (平成20年8月期 第3四半期) |
|----------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(千円) |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △2,826 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △10,159 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 88,964 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △30,702 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △44,669 |
| 関係会社株式の取得による支出 | △18,600 |
| 敷金の差入による支出 | △3,527 |
| 敷金の解約による収入 | 3,228 |
| その他 | △23,245 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △41,538 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 | 120,000 |
| 長期借入れによる収入 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △234,796 |
| 社債の発行による収入 | 98,090 |
| 社債の償還による支出 | △100,000 |
| ストック・オプションの権利行使による収入 | 1,380 |
| 配当金の支払額 | △7,611 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 77,063 |
| IV 現金及び現金同等物の減少額 | △96,792 |
| V 現金及び現金同等物の期首残高 | 653,235 |
| VI 現金及び現金同等物の期末残高 | 556,442 |

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成19年9月1日至平成20年5月31日)

| | 地盤改良事業 (千円) | 保証事業 (千円) | 不動産事業 (千円) | その他の事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-----------------------|----------------|--------------|---------------|----------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 3,094,220 | 165,092 | 63,452 | 9,911 | 3,332,676 | — | 3,332,676 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 7,728 | 129 | — | 238,700 | 246,557 | (246,557) | — |
| 計 | 3,101,948 | 165,221 | 63,452 | 248,611 | 3,579,234 | (246,557) | 3,332,676 |
| 営業利益(又は営業損失) | (124,476) | 97,139 | (19,456) | 77,573 | 30,779 | (97,485) | (66,706) |

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、役務の内容及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な役務の内容

| 事業区分 | 主要業務 |
|--------|--|
| 地盤改良事業 | 住宅地盤調査、住宅地盤改良工事、沈下修正工事、地盤関連業者に対する業務支援等 |
| 保証事業 | 住宅地盤保証 |
| 不動産事業 | 不動産の開発・販売等 |
| その他の事業 | 地盤関連業者に対する各種システムのレンタル・販売等、 |

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(平成19年9月1日～平成20年5月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める国内の割合が90%超であるため、記載を省略しております。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(平成19年9月1日～平成20年5月31日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。